

インフォームド・コンセントを受けない場合の研究内容の公表用基本フォーマット

情報公開の方法  以下のURLで公開する  倫理委員会のホームページでも公開を希望する

URL <http://ocu-anesth.jp/>

承認番号	4395
研究課題名	ハイブリッド手術室における前置・癒着胎盤妊婦に対する帝王切開術施行の有用性に関する検討
研究の意義・目的	前置胎盤や癒着胎盤を合併した妊婦さんでは帝王切開の時に大量出血が生じやすいことが知られています。当院では、術中大量出血の予防を目的として2015年7月より、大量出血が予想される方に対して、ハイブリッド手術室を使用して止血用の内腸骨動脈閉塞バルーンカテーテルを予防的に挿入した帝王切開術を行っています。本術式により、従来の全身麻酔下帝王切開術と比較して術中出血量が減少したかなどについて後方視的に検討し、その有用性を検討することが目的です。
研究を行う期間	倫理委員会承認後から2021年12月31日まで
研究対象者の範囲	2007年7月1日～2019年3月31日に大阪市立大学医学部附属病院で、前置胎盤または癒着胎盤のため全身麻酔で帝王切開手術を受けられた方が対象です。
お願いする内容	大阪市立大学医学部附属病院のみで研究いたします。
	特に当該患者様にご負担いただくことはありません。診療記録と電子麻酔記録から、個人情報を含めずに次の各情報を抽出して解析します。  年齢・身長・体重・既往歴・妊娠出産歴・麻酔時間・手術時間・出血量・尿量・輸液量・輸血量・術後合併症・退院期間・児の臍帯血所見・児の体重・アプガースコア・合併症
頂いた試料・情報の提供方法	該当なし
頂いた試料・情報の管理について責任者	大阪市立大学大学院医学研究科麻酔科学講座 講師 舟井優介
この研究を行っている施設（共同研究機関）	大阪市立大学医学部附属病院 （研究責任者：大阪市立大学大学院医学研究科麻酔科学講座・講師・舟井優介）
代表施設のURL	<a href="http://ocu-anesth.jp/">http://ocu-anesth.jp/</a>
研究の成果を公表する方法	日本麻酔科学会での発表、海外麻酔関連雑誌への英論文発表
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への参加を拒否できます。また、研究への参加を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	問い合わせは、郵便・Eメール・お電話・FAXで随時受け付けております  〒545-8586 大阪市阿倍野区旭町1-5-7 大阪市立大学大学院医学研究科麻酔科学講座 舟井優介 宛 TEL:06-6645-2186 FAX:06-6645-2489 Eメール: funai@med.osaka-cu.ac.jp